

# 百済寺跡について調べる

中宮にある特別史跡百済寺跡は、8世紀後半に百済の王族の末裔である百済王氏くだらのこにまししが、難波からこの地に移り、一族の氏寺として建立した寺跡と考えられています。昭和16年(1941年)に国の史跡に指定され、昭和27年(1952年)に特別史跡となりました。

## 1. 古代の枚方と百済

『百済と倭国』 金延鶴：著 六興出版：発行 1981年(H221.キ)

『百済の歴史と文化 公州篇 ー百済王氏のルーツを探る』  
枚方市文化財研究調査会：編・発行 2007年(H216.3)

『漢城百済の歴史と文化 ソウル篇 ー百済王氏のルーツを探る』  
枚方市文化財研究調査会：編・発行 2008年(H216.3)

『検証古代日本と百済』 森浩一ほか：著 大巧社：発行 2003年(H210.3)

2001年の特別史跡百済寺跡史跡指定六〇周年記念枚方歴史フォーラム「検証 古代の河内と百済」に新しく資料を追加したものです。

『枚方の歴史』 瀬川芳則ほか：著 松籟社：発行 2013年(H216.3)

百済王氏と枚方の関係や百済寺の発掘調査について書かれています。(p.59-66)

『郷土枚方の歴史』 新版 枚方市史編纂委員会：編  
枚方市教育委員会：発行 2014年(H216.3)

『楽しく学ぶ枚方の歴史』 新版 枚方市史編さん委員会：編 枚方市：発行  
2024年(H216.3)

百済寺跡の全景の写真と建物の配置図が載っています。(p.16-17)

『枚方／百済フェスティバル講演記録集』 百済の会：発行 (H216.3)

2004年～2009年に枚方／百済フェスティバルでおこなわれた講演の資料集。

『古代の枚方 一継体大王と渡来人』 枚方歴史フォーラム実行委員会：編・発行  
1997年 (H210.3)

市制50周年記念事業の記録。一部ハングル併記。

『百済王氏とその時代』 枚方歴史フォーラム実行委員会：編・発行 2018年 (H216.3)

市制施行70周年記念事業の記録。巻末に百済王氏一族資料(年表)があります。

## 2. 百済王氏の一族について

くだらのこにきしきょうふく  
『百済王敬福 一東北経営の先駆者 東大寺大仏造立の殊勲者』改訂版  
今井啓一：著 綜芸舎：発行 1985年 (H216.3 17)

百済王敬福をはじめ、百済王氏について書かれています。

『枚方市史 第2巻』 枚方市史編纂委員会：編 枚方市：発行 1980年 (H216.3)

「第3篇 古代の枚方地方 第4節 ひらかた枚方地方の氏族」の中で、百済王氏の人々について書かれています。(p.162-172)

『奈良朝人物列伝 一「続日本紀」こうしゅつでん薨卒伝の検討』 林睦朗：著 思文閣出版：発行  
2010年 (H210.35 ハ)

くだらのきょうふく  
百済敬福についての項目はp.181-189にあります。

「王」を「おう」と読まずに「こにきし」と読むのは、古代朝鮮語からきているようです。

『枚方市史年報 第16号』 枚方市教育委員会文化財課市史資料室：編・発行  
2013年 (H216.3)

「百済の国王から百済王氏へ」(山下剛司著)という論文があります。

『枚方市史年報 第20号』 枚方市教育委員会文化財課市史資料室：編・発行  
2018年 (H216.3)

「百済王氏と古代王権」(古市晃著)という論文があります。

くだらのこにきし し  
『百済王 氏一令和7年度春季特別展、絶統を紹ぎ興す』

大阪府立近つ飛鳥博物館：編・発行 2025年 (H210.3)

「第2章 第2節 河内の百済王氏」に百済寺跡、百済寺遺跡などについて説明されています。

### 3. 百済寺跡について（発掘と整備）

『百済王神社と特別史跡百済寺跡 ー百済王神社拝殿修復工事落成記念』

山野満喜夫, 瀬川 芳則：編 百済王神社：発行 1975年 (H175)

『特別史跡百済寺跡再整備基本計画』 枚方市：編・発行 2014年 (H216.3)

『特別史跡百済寺跡 ー特別史跡百済寺跡築地塀完成記念』 枚方市：発行 2024年  
(H216.3)

●発掘調査については

『特別史跡百済寺跡』 枚方市文化財研究調査会：編 枚方市教育委員会：発行 2015年  
本文編と写真図版編があります。 (H216.3)

『特別史跡百済寺跡 確認調査概要』 枚方市文化財研究調査会：編  
枚方市教育委員会：発行 (H216.3)

平成17年度～25年度まで各年度分があります。

『枚方市文化財年報』 枚方市文化財研究調査会：編 (H216.3)

30～35には「特別史跡百済寺跡 確認調査概要」が掲載されています。

### 4. ガイドブック・DVD

『ひらかた歩っぽ ー枚方八景ガイドマップ』 枚方市文化観光課：編・発行  
2011年 (H291.6)

『北河内の今昔100話』 富田寅一：著 新風書房：発行 1994年 (H216.3)  
枚方八景のひとつ「百済寺跡の松風」が紹介されています。

「[DVD] プラタカシ 百済寺跡・禁野本町編」  
枚方市広報プロモーション課制作・発行 2020年 (D216.3)

## 5. 新聞・雑誌で調べる

### DVD毎日新聞全地方版

「百済寺」で大阪版の記事を検索すると、百済寺に関する最近の記事が読めます。  
中央図書館5階参考資料室で閲覧できます。

### 雑誌「まんだ」 まんだ編集部：発行

発掘調査の様子や「百済王朝史跡探訪記」などの記事があります。  
ほかには、以下の記事などがあります。

グラフ特別史跡百済寺跡と百済王神社 まんだ 54号 1995年

百済王 — 一族の女たち（佐藤博文） まんだ 66号 1999年

河内百済寺と百済王氏（瀬川芳則） まんだ 69号 2000年

くだらのこにきしきょうふく  
百済王 敬福（佐伯和也） まんだ 73号 2001年

くだらのこにきしみょうしん  
百済王 明信（和泉由利子） まんだ 74号 2002年

きみょう きょうみょう  
百済王 貴命と慶命（神明寺亜紀子）／百済王俊哲（佐伯和也） まんだ 80号 2004年

「百済寺遺跡出土埴せんぶつ仏一括」大阪府指定有形文化財に まんだ 86号 2006年

百済寺跡の発掘調査（西塔・西回廊） まんだ 87号 2006年

## 百済王氏

朝鮮半島にあった古代国家・百済が滅んだのち、日本にいた百済王の王子とその一族は、朝廷より百済王（くだらのこにきし）という姓を賜りました。8世紀半ばに、百済王敬福は陸奥国で黄金を発見するなどの功績をあげ、聖武天皇の恩寵をうけました。敬福は河内守になったことがあり、その際に一族そろって交野郡に移住したという考え方が有力です。

（『郷土枚方の歴史 新版』、『枚方市史年報 第16号』より）

〈お問合せ先〉

枚方市立中央図書館 参考資料室

☎573-1159 枚方市車塚2丁目1-1

MAIL : [toshokan5-1@city.hirakata.osaka.jp](mailto:toshokan5-1@city.hirakata.osaka.jp)

TEL : 050-7105-8150

FAX : 050-7105-8152

「パスファインダー」とは、「道 (path)」を「見つける人 (finder)」という意味で、知りたいことを調べるのにどのように資料を探したらよいかを示す手引きのことです。